



カジノはいらない
の声を広げよう

城北労連は、カジノ誘致反対宣伝を京橋駅で11月18日に実施。「カジノよりのち」「カジノよりくらし」と力強く訴えました。今、カジノのすさんだ計画の実態が次々と明らかになってきています。「カジノはいらない」の声を職場や地域で広げましょう。



阪南地域一斉
スタンディング行動

11月19日、戦争法に反対する阪南地域連絡会は「憲法改悪NO！戦争法反対一斉スタンディング行動」を実施。150人を超える参加者で、「ロシア軍のウクライナ侵略に抗議！」「憲法を暮らしに活かそう」等のプラカードを掲げ、アピールしました。



公契約の実現を求めて
自治体懇談を実施

公契約法の実現をめざす懇談会は11月21日、大東市と懇談を実施。当局は「公契約条例の検討はしていないが、入札時に継続雇用や労働関係法令を守るように指導している」との回答。引き続き自治体との懇談を進め、公契約条例制定へ運動を進めます。



9条改悪NO！
許すな改憲発議

大阪憲法会議・共同センターは11月27日、「秋の憲法大学習会」を開催。講演した小森陽一さんは「岸田政権の大軍拡は、9条を無効にする策動」と指摘。「九条の会運動と市民と野党の共闘で、9条を守る運動を前に進めていこう」と訴えました。

ろーれんフラッシュユ



11月26日、大阪春闘共闘委員会と大阪労連は、「2023年国民春闘討論集会」を開催。参加者55人（内オンライン8人）で23国民春闘勝利に向け、議論と交流をすすめました。

午後からは3つの分散会と1つの分科会（春闘のキホン）での討論をすすめました。参加者からは「分科会に参加して、応用編もふんだんに盛り込んだ交流も出来てよかった」「春闘方針について深まる議論が出来た」との感想が寄せられ、23春闘に向けた各組織の状況の共有と意見交換の場となりました。



JMITU決起集会

JMITUでは、11月10日「秋季年末闘争の勝利をめざす大阪地本の決起集会」を開催。中央本部三木委員長から、全国の回答状況の特徴や春闘へ向けての展望についての提案があり、各支部から決意表明が語られました。

国労大阪会館を
 研修・学習会などにご利用ください
 JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ
 ◆身障者用昇降機設置
 お申し込みは ☎06(6354)0661
 〒530-0034 大阪市北区錦町2-2

低賃金と物価高から生活を守ろう！
大幅賃上げ・底上げを！

大阪春闘共闘・大阪労連 2023年国民春闘討論集会

青年部定期大会
つながりも絶やさずに！



大阪労連青年部は第34回定期大会を11月11日、国労大阪会館で開催しました。コロナ禍でまだまだ集まることがむずかしい状況なのに加えて、人が足りない、賃金が低いなど、青年のおかれている状況も深刻です。しかしさうした中でも何とか集まる工夫をして、つながりも絶やさずに努力していることが討論の中で語られました。

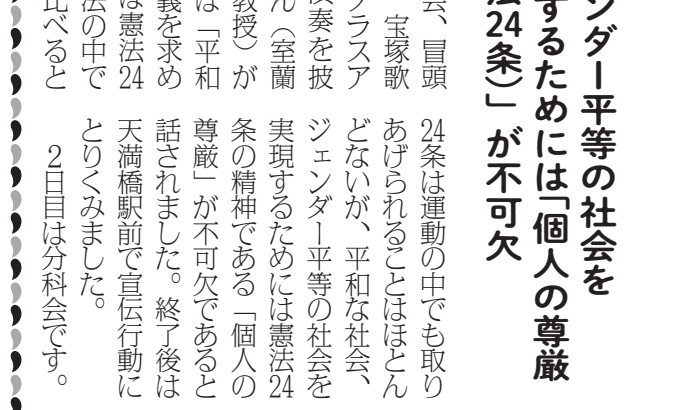
各組織の秋闘・春闘勝利に向けた取り組み
福保労では11月13日に春闘討論集会をオンラインで開催。「要求する」という事をもう一度考え、統一要求書（素案）について、スト権確立にむけて」をテーマに学習。職場をこえての「しやべり場」を意識して、グループトークをメインに交流を深めました。また11月24日に大阪府交渉に向けての意思統一会議を開催しました。



西嶋さん・池辺さん（パート・非常勤連絡会）

JMITUでは、11月10日「秋季年末闘争の勝利をめざす大阪地本の決起集会」を開催。中央本部三木委員長から、全国の回答状況の特徴や春闘へ向けての展望についての提案があり、各支部から決意表明が語られました。

「仲間が集まると元気がでる」
3年ぶりの開催！



12月4日、「第24回パート・非常勤・ヘルパー・派遣労働者のつどい」を、オンライン併用ではじめて開催し、76人が参加しました。開会挨拶では、菅実行委員長（大阪労連議長）が「悪政と物価高に負けないように。非正規も正規と一緒に大幅賃上げを勝ちとろう」と呼びかけました。



講演する中澤先生

暮らしても時間給1500円は必要と生計費試算調査でわかった。国民的な運動を通じて、社会に蔓延する格差や差別をなくしていくことが必要」と話しました。続いて「ホントはどっち？クイズで学習！」。パート・非常勤連絡会の池辺さんと西嶋さんが「〇（マル）君、×（バツ）さん」にふんしての〇×クイズ。各職場の実態や問題点、豆知識なども含めた内容で楽しく学習することが出来ました。その後、争議報告、非正規「川柳」の表彰など行い、「非正規差別NG！仲間を増やし職場・地域から非正規の運動をつくらせていこう！」とアピールを採択して集会を終了しました。

「仲間が集まると元気がでる」
3年ぶりの開催！

「若い人が集まるといい状況なのに加えて、人が足りない、賃金が低いなど、青年のおかれている状況も深刻です。しかしさうした中でも何とか集まる工夫をして、つながりも絶やさずに努力していることが討論の中で語られました。」